

# 令和6年第1回 白井市議会定例会

(開会 令和6年2月13日)

## 請願文書表

請願第1号	令和6年1月31日受理	
付託委員会	総務企画常任委員会	
件名	「パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書」採択に関する請願	
請願者	住所	白井市池の上2-12-3
	氏名	坂上 暁
紹介議員	久保田 江美	
〔請願要旨〕 世界保健機関(以下「WHO」という。)では、新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえて将来の感染症のまんえんに備えるため、WHO憲章第21条に基づく国際約束である国際保健規則(IHR2005)(以下「国際保健規則」という。)を改正するとともに、「パンデミックの予防、準備、対応に関するWHO条約、協定、その他の国際文書」(以下「パンデミック条約」という。)を新しく制定する協議が、令和3年12月のWHO総会以降の政府間交渉会議において同時並行で進められ、令和6年5月のWHO総会には、パンデミック条約の草案及び国際保健規則の改正案の提出が予定されています。 しかし、日本において、これらの草案の内容や交渉過程が、国民に十分周知されているとは言い難い状況にあります。 よって、国においては、次の事項を実施するよう強く要望いたします。 1 現在、WHO総会で行われているパンデミック条約の草案及び国際保健規則の改正案に関する協議内容や国民生活への影響等を分かりやすく国民に周知すること。 2 議員、有識者、その他一般国民から意見を聴取する手続について検討すること。 貴議会におかれましては、本請願の趣旨についてご審議いただき、議決の上、政府及び関係行政庁あてに意見書を提出していただきたくお願い申し上げます。		
〔請願事項〕 「パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書」を貴議会において採択していただき、政府及び関係行政庁あてに意見書をご提出いただきたくお願い申し上げます。		

## 別紙

### パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書(案)

世界保健機関(以下「WHO」という。)では、新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえて将来の感染症のまんえんに備えるため、WHO憲章第21条に基づく国際約束である国際保健規則(IHR2005)(以下「国際保健規則」という。)を改正するとともに、「パンデミックの予防、準備、対応に関するWHO条約、協定、その他の国際文書」(以下「パンデミック条約」という。)を新しく制定する協議が、令和3年12月のWHO総会以降の政府間交渉会議において同時並行で進められ、令和6年5月のWHO総会には、パンデミック条約の草案及び国際保健規則の改正案の提出が予定されている。

しかし、日本において、これらの草案の内容や交渉過程が、国民に十分周知されているとは言い難い状況にある。

よって、国においては、次の事項を実施するよう強く要望する。

- 1 現在、WHO総会で行われているパンデミック条約の草案及び国際保健規則の改正案に関する協議内容や国民生活への影響等を分かりやすく国民に周知すること。
- 2 議員、有識者、その他一般国民から意見を聴取する手続について検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

千葉県白井市議会

#### 意見書提出先

厚生労働大臣 武見 敬三 様  
総務大臣 松本 剛明 様  
外務大臣 上川 陽子 様